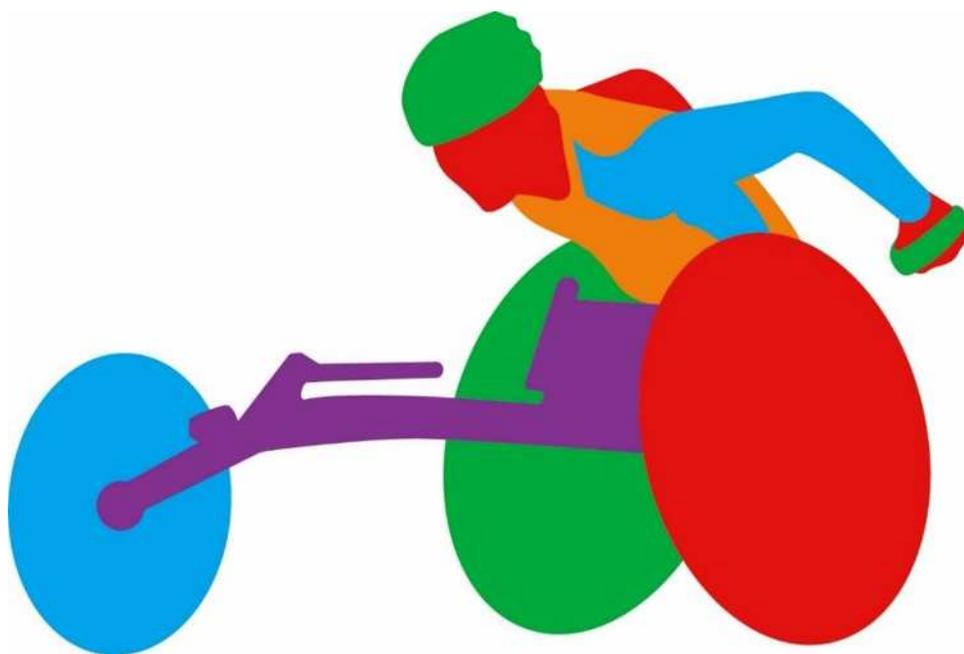


SAGA 2024

新しい大会へ。すべての人に、スポーツのチカラを。

SAGA2024全国障害者スポーツ大会

選手団連絡事項 (陸上競技)



大会期日:令和6年10月26日(土)、27日(日)、28日(月)

公式練習日:令和6年10月25日(金)

競技会場:SAGAスタジアム

団体名		氏名	
-----	--	----	--

目 次

1	陸上競技に関する連絡事項	P 1
2	陸上競技に関する注意事項	P 10
3	写真・動画撮影に関するお願い	P 15
4	会場図	P 16
5	競技実施要領	P 21
6	競技日程	P 25
7	公式練習グループ割	P 26
8	各種様式	P 27
9	その他	P 34

SAGA2024全国障害者スポーツ大会 陸上競技に関する連絡事項

1 競技会場・競技日程・各施設の利用可能時間について

(1) 競技会場

競技は、SAGAスタジアムにおいて行います。

所在地:佐賀県佐賀市日の出2丁目1番10号

(2) 競技日程等

月 日	公式練習(25日のみ) 競技時間(表彰含む)	備 考
10月25日(金)	9:00~14:50	監督会議 11:10~12:40
10月26日(土)	14:00~19:40	開会式 ~12:00
10月27日(日)	9:00~19:30	
10月28日(月)	9:00~13:00	閉会式開場 14:00~

(3) 各施設の利用可能時間

施設名	日 時			
	10/25(金)	10/26(土)	10/27(日)	10/28(月)
練習会場 (セカスタ、投てき練習場)	1(2)のとおり	12:30~ 18:20	7:30~ 18:20	7:30~ 12:00
救護所	8:30~ 15:50	7:00~ 20:10	7:00~ 20:00	7:00~ 18:00

※ 練習会場でのクールダウンは、上記時間帯でお願いします。

※ 10月26日(土)、28日(月)の救護所開設時間は、開・閉会式を含んだ時間になります。

※ 競技の進行状況により、救護所の閉所時間は前後する場合がございます。

2 事前提出書類について

(1) 「緊急連絡先調査票」について

別添「緊急連絡先調査票」により、陸上競技期間中に連絡のつく緊急連絡先を9月20日(金)までに以下のフォームからご提出ください。

提出フォーム <https://logofom.jp/form/jbBd/710130>

※ PDF等にファイル変換せずに、Excelファイルデータで送信してください。

(2) 「棄権届(事前届用)」について

申込後、棄権をする場合は、別添「棄権届(事前届用)」により9月30日(月)までに以下のフォームからご提出ください。10月1日(火)以降は、競技当日、招集完了時刻の30分前までに、「棄権届(当日用)」をTICに提出してください。

提出フォーム <https://logofom.jp/form/jbBd/710189>

※「棄権届(事前届用)」は、PDF等にファイル変換せずに、Wordファイルデータで送信してください。

(3) 「車いす、投てき台搬入・搬出申請書」について

競技用の車いすや投てき台を競技会場に搬入する場合は、別添「車いす、投てき台搬入・搬出申請書」により9月20日(金)までに以下のフォームからご提出ください。

提出フォーム <https://logofom.jp/form/jbBd/710130>

※ 申請書は、PDF等にファイル変換せずに、Excel ファイルデータで送信してください。

※ 詳細については、P8「競技用車いす等の搬入、搬出等について」をご参照ください。

3 ADカード、選手団動線について

(1) ADエリアに入ることができるのは、ADカードを身につけた方のみとなりますので、常にADカードを携帯してください。

(2) 招集所～競技場内～競技終了者待機所～表彰所は、選手や介助ビブス、伴走ビブスを着用した方のみ入場できるエリアになります。選手の迎えの方は、「解散所」においてください。(陸上競技会場図参照)

4 番号布・腰ナンバー標識について

(1) 番号布(アスリートビブス)は、主催者が交付したものを競技用服装の上衣の胸部及び背部(跳躍競技に出場する競技者は、胸部又は背部のどちらか)に付けてください。

車いす使用の競技者は競技役員の指示に従い、車いすの見やすい位置に取り付けてください。

(2) 腰ナンバー標識は、左右の腰(車いす競技者はヘルメットの両側、50m競走に出場する車いす競技者は両腕等)によく見えるように貼り付け、競技役員の確認を受けてください。

5 監督会議について

(1) 開催日時

10月25日(金) 11:10～12:40(10:40から受付開始)

(2) 開催場所

佐賀市文化会館イベントホール(陸上競技会場周辺図参照)

(3) 質疑応答について

質疑応答は、原則、事前にあつた競技運営上の質問についてお答えします。

※ 質問は9月13日(金)17:00 まで受け付けます。質問がある場合は、令和6年8月30日付 S 実第2039号「SAGA2024 全国障害者スポーツ大会監督会議の開催について(通知)」内でお伝えしている回答フォームよりご回答ください。当日の質問は受け付けませんのでご了承ください。

6 公式練習について

(1) 公式練習は、10月25日(金)に、SAGAスタジアム及び投てき練習場で行います。

練習会場	競技種目等
SAGAスタジアム	競走競技、跳躍競技、スラローム、ビーンバッグ投、

	砲丸投(車いす選手)
投てき練習場	ソフトボール投、ジャベリックスロー、 砲丸投(車いす選手以外)

- (2) 公式練習のグループ・時間割は、「陸上競技(公式練習)グループ割(P26)」をご覧ください。
- (3) 受付は、選手団控所近くの「役員・選手団受付」にて行ってください。(陸上競技会場図参照)
- (4) 100mスタート付近に光刺激スタート発信装置の練習スペースを設置します。本番で使用する方はご利用ください。なお、光刺激スタート発信装置利用可能時間は、各グループ、公式練習開始50分後～公式練習終了までの30分間とさせていただきます(本番で使用する方以外の利用はご遠慮ください)。

7 表彰について

- (1) 競技終了後に、表彰所で行います。(陸上競技会場図参照)
- (2) 1位から3位の選手は、全障スポ競技サポーター(競技補助員)の誘導に従い、表彰者待機所に移動してください。なお、動線の関係上、レーサー車いすでは表彰を行うことができません。レーサー車いすを使用される方は、必ず競技終了者待機所にて車いすの乗換えを行ってください。
※ 招集所から競技終了者待機所までの車いすの運搬は、運営側で行います。
- (3) メダル授与と合わせて、The Good Player of SAGA2024の表彰を行います。詳細については、別添資料をご確認ください。

8 練習(ウォームアップ)について

- (1) 練習会場について
セカスタ及び投てき練習場となります。詳細は、「陸上競技に関する注意事項(P10)」をご参照ください。
- (2) セカスタの雨天対策テント(走路)について
晴天時は(1)のとおりですが、雨天時は、使用方法を変更します。
競技会途中の雨天対策テント(走路)の使用開始は、場内アナウンス及び大型スクリーンにてご案内します。また、雨天対策テント走路内では、競技役員の指示に従ってください。

9 競技に係ることについて

詳細は、「陸上競技に関する注意事項(P10)」をご参照ください。

- (1) 競走競技の競技時間について
制限時間以内にフィニッシュできない場合、競技の中止を指示する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- (2) 招集について
 - ① 選手は、招集所に集合してから各競技場所への移動になります。招集所には、競技開始40分前を目安に集合してください。
 - ② 招集完了時刻に遅れた選手は棄権となり、競技に出場できなくなります。
 - ③ 介助者(介助ビブス)・伴走者(伴走者ビブス)など許可された関係者以外入場できません。
 - ④ 携帯電話、カメラ等の電子機器は持ち込めません。

また、万が一持ち込んだ場合でもお預かりはしませんので、招集所に入る前に必ずご確認をお願いします。

(3) 競技終了後の選手の解散について

- ① 競技を終えた選手は、全障スポ競技サポーター(競技補助員)が誘導し、競技終了者待機所へ向かい、係員による順位確認が行われます。
 - ・ 1位から3位の選手は、表彰後に解散所1へ向かいます。
 - ・ 4位以下の選手は、競技終了後に解散所2へ向かいます。
- ② 解散所から中には入れませんので、解散所の外でお待ちください。
- ③ 2種目同時出場する選手で、表彰を受けずに次の競技に向かう場合は、競技役員にお伝えください。

ただし、競技の進行状況によって2種目目の競技が終了していた場合は、2種目目は棄権扱いとなりますので、予めご了承ください。

(4) 競技記録について

大型スクリーンにて発表後、記録速報コーナーにて掲示します。

また、インターネットサイトにて掲載しますので、記録速報コーナーに掲示してある二次元コードをご参照ください。

(5) 抗議について

大型スクリーンにて発表後、30分以内にTICまでお越しくください。その後の抗議は一切受け付けません。

10 情報支援について

- (1) 情報保障席等会場内に常駐している情報保障サポーター(手話・筆談)等を通じて、随時、情報を提供します。
- (2) 参加申込時に手話通訳等を希望した場合は、審判と選手間等の試合進行上必要な通訳は主催者が用意する情報保障サポーターが対応します。
- (3) 当日情報支援が必要になった場合は、近くの情報保障サポーターにお声掛けください。
- (4) 一般観覧席の情報保障席では、補聴援助システムとしてヒアリンググループを整備予定です。

11 選手団控所、観覧席について

(1) 選手団控所

- ① 選手団テントの割当ては、追ってお知らせさせていただきます。
- ② 選手団テント内の幕の開閉については、各選手団で行ってください。
- ③ 公式練習日及び各競技日に、飲料水(常温ペットボトル1人1本)を各選手団に提供します。
- ④ 各日、貴重品や荷物はお持ち帰りいただくようお願いします。

(2) 選手団観覧席

- ① 日差しが強い場合等の熱中症対策は、各選手団の判断で行ってください。
- ② 車いす観覧席は、SAGAスタジアムスタンド2階に設けています。車いす観覧席へは、エレベーターをご利用ください。(陸上競技会場図参照)
- ③ 車いす観覧席には数に限りがありますので、選手団同士譲り合ってください。

12 更衣室について

選手団控所及びセカスタ(ウォーミングアップ会場)内に仮設更衣室を設置しております。(競技会場案内図参照)

13 救護所について

- (1) 救護所には、医師・看護師を配置します。
- (2) 傷病者が発生した場合は、応急処置及び医療機関への搬送要請等を行います。
※ 救護所での処置は、あくまでも応急処置ですのでご了承ください。
- (3) AEDは、救護所のほかSAGAスタジアム事務所に設置してあります。
- (4) 必要に応じて各自で医療機関等への受診・相談等を行ってください。
※ 帰宅や医療機関への受診等に係る交通手段は、各選手団において確保願います。

14 コンディショニングルームについて

- (1) セカスタに、コンディショニングルームを設置します。(陸上競技会場図参照)
- (2) 選手の体をほぐし、競技前後の筋肉の疲労回復を図るため、理学療法士会・作業療法士の有資格者を配置し、競技日に施術を無料で行います。
- (3) 利用対象者は、選手を優先します。
- (4) コンディショニングルームを利用する場合は、必ず選手団の監督や引率者に連絡し、選手団での事前把握を必ず行った上での利用をお願いします。
- (5) 選手控所でアイシングするための氷は各選手団で調達してください。

- 体調不良、ケガは救護所へ！
- 体の緊張をほぐす、筋肉の疲労回復等はコンディショニングルームへ！
- ★ 用途に応じた適切な利用をお願いします。

15 車いす・補装具修理について

公式練習日と競技日に車いす・補装具修理所を招集所付近に設置します。(陸上競技会場図参照)
修理等必要な場合は、ご利用ください。空気圧の調整やねじの締め付け等、調整程度のものについては無料ですが、その他修理に要した部品については利用者の負担となります。

16 車いす貸出所について

貸出用車いすの利用を希望される方は、佐賀市文化会館西側広場にありますが「車いす貸出所」、もしくは、SAGAサンライズパークペデストリアンデッキ上にあります「案内所」にて申請してください。
なお、貸出用車いすは、SAGAサンライズパーク内のみ使用可となります。また、使用後は必ず返却してください。

※貸出用車いすは台数が限られているため、各選手団において必要となる車いすは原則として御持参いただきますよう御協力をお願いします。

17 昼食弁当の引換等について

【斡旋弁当を注文した方】

(1) スケジュール

- ・ 弁当引換時間 10時30分～13時(厳守)
- ・ 弁当ガラ回収時間 ~14時

(2) 弁当引換

弁当申込後、発行される「弁当引換券」を印刷・持参し、指定の弁当引換所にて引換時間内に引換を行ってください。なお、食事は原則、選手控所または観覧席でとるようにしてください。

(3) 弁当ガラ(空容器、食べ残し)回収

- ・ 弁当ガラはすべて弁当引換所で回収します。
- ・ 弁当ガラについて以下の点に留意ください。

【留意事項】

- ① 弁当引換所以外のゴミ箱等に廃棄しないでください。
- ② 食べ残しや容器の分別については、スタッフの指示に従ってください。

(4) 食中毒防止

- ・ 引換後は、消費期限(14時)に関わらず、速やかにお召し上がりください。
- ・ 弁当の持ち帰りはできません。

18 熱中症対策(水分補給)について

- (1) 選手の熱中症対策(水分補給)については十分ご留意ください。特に、試合中の水分補給用のドリンクについては、各選手団で来場前にご用意ください。
- (2) 主催者で用意する氷は、救護所やコンディショニングルームで使用しますので、各選手団へお渡しすることはできません。

19 応援幕・のぼり旗等について

競技場内に応援幕・のぼり旗等を設置する際は、スタンドの最上部に設置してください。

掲出場所に限りがあるため、全選手団分を設置できない場合もありますので、予めご了承ください。また、設置については、各選手団「応援幕・のぼり旗等、いずれか1つまで」とさせていただきます。

【設置上の注意事項】

- ・ スタンドで応援旗、横断幕、のぼり旗等を使用する場合は、周囲に迷惑や危険をおよぼすことのないようにしてください。また、通路となる階段部分への取り付けはご遠慮ください。
- ・ 車いす観覧者の観覧の支障になる場合は、移動をお願いすることがあります。
- ・ 応援旗等の取り付けは紐で固定する方法とし、テープは使用しないでください。
- ・ 応援旗等の管理は各選手団で行ってください。
- ・ 公式練習日は取り付けできません。
- ・ 広告や企業名の入った横断幕等の取り付けはご遠慮ください。

20 新しい大会について

- (1) The Good Player of SAGA2024の表彰を行います。詳細については、別添え共通事項をご確認ください。
- (2) 日本そして世界から誰もが大会の観戦・応援ができる環境づくりとして、インターネットを

活用した正式競技の動画配信に取り組みます。詳細については、別添え共通事項をご確認ください。

- (3) 健康増進法(平成 14 年法律第 103 号)の趣旨に鑑み、開・閉会式会場及び競技会場を原則禁煙とします。
- (4) SAGA2024全国障害者スポーツ大会から、陸上競技における視覚障害選手の伴走者およびボッチャにおけるランプオペレーターについても、選手と同様にメダルを授与します。

21 その他

(1) 私物の管理について

貴重品は、各自の責任において管理願います。会場内での盗難・紛失等には一切の責任を負いません。

(2) 忘れ物・落し物について

忘れ物・落し物は、佐賀市文化会館西側広場とSAGAサンライズパークペDESTリアンデッキ上にあります「迷子・遺失物預り所(案内所横)」にお問い合わせください。

(3) 写真・動画撮影について

競技会開催期間中に撮影が許可されるのは、次の方のみです。

盗撮、透過撮影行為防止のため、一般観覧者は撮影禁止となります。

- ① 許可された記者・カメラマン
- ② 当該選手の選手団
- ③ 視察員の方

※ 詳細は、「写真・動画撮影に関するお願い(P15)」をご参照ください。

(4) 案内所・おもてなし広場(ウェルスポエリア)について

- ・ 案内所を、佐賀市文化会館西側広場とSAGAサンライズパークペDESTリアンデッキ上に設置します。会場内または周辺情報等については、案内所におたずねください。
- ・ おもてなし広場(ウェルスポエリア)をSAGAサンライズパーク内に設置し、ふるまい料理の提供やグッズの販売等を行っています。ぜひお立ち寄りください。

※おもてなし広場(ウェルスポエリア)の場所については、「ウェルスポエリア全体図(P20)」をご参照ください。

(5) 喫煙について

健康増進法(平成 14 年法律第 103 号)の趣旨に鑑み、開・閉会式会場及び競技会場を原則禁煙とします。

(6) その他

大会当日は競技会場にテレビ、新聞等の報道機関が来場し、選手の氏名・写真・映像等が報道されることがあります。また、SAGA2024実行委員会事務局のホームページにて競技会の写真を掲載することがありますので、あらかじめご了承ください。

<連絡先> 〒840-8570 佐賀県佐賀市城内1丁目1番59号
SAGA2024実行委員会事務局(SAGA2024競技運営チーム) 全国障害者スポーツ大会担当 弓削
TEL:0952-25-7405 FAX:0952-25-7354 Email: saga2024kyougi@pref.saga.lg.jp

競技用車いす等の搬入、搬出等について

1 競技会場への搬入について

後日郵送にて届く「往復宅急便」をご使用ください。伝票には届け先が印字してあります。近隣のヤマト運輸営業所への持込・集荷依頼をして頂き、梱包に関しては、ご依頼主自身で行ってください。事務局へは、別添「車いす、投てき台搬入・搬出申請書」を提出してください。

(1) 搬入先

【届け先】
092-990 佐賀ベース店止め
「SAGA2024全障スポ」陸上競技会場 SAGAスタジアム
【〇〇〇】県・市代表
【依頼主】
住所、氏名、連絡先を記入

(2) 申請書締切日および搬入指定日時

① 申請書締切日

令和6年9月20日(金)17時まで

② 搬入指定日時

令和6年10月24日(木)13時から16時まで

(3) 指定運送会社:ヤマト運輸

【注意】

- 1 別添「車いす、投てき台搬入・搬出申請書」を9月20日(金)までに以下のフォームからご提出ください。
提出フォーム <https://logofom.jp/form/jbBd/710130>
※ PDF等にファイル変換せずに、Excelファイルデータで送信してください。
- 2 申請がなかった場合や(2)②以外の日時に配送した場合は、指定日、指定された配送車以外エリア内に進入することができないため、荷物の受け取りができません。ご注意ください。
- 3 施設受け入れ場所に限りがありますので、「競技用車いす、投てき台」以外の配送はご遠慮ください。

2 競技後、競技会場からの搬出について

(1) 受付場所

セカスタ北東出入口付近:「競技用車いす、投てき台宅配受付」(ヤマト運輸)

(2) 受付日時について

令和6年10月28日(月)11時~14時まで

(3) 梱包等について

- ① 競技用車いす等の梱包は各自で必ず行ってください。窓口での梱包は受付られません。
- ② 搬出規定サイズが縦・横・高さの合計200cm以内のため、車輪を装着した状態で規定サイズ

を超える場合は、車輪等の取外しをお願いします。

③ 受付当日に搬出を行います。

3 競技期間中の出し入れについて

競技会期間中(公式練習含む)の競技用車いす等保管場所からの出し入れは、各選手団の責任において行っていただくようお願いします。

※ 競技用車いす、投てき台以外は置くことができません。

4 その他

SAGAスタジアム内駐車場規制のため、自家用車等を駐車場に停めて競技用車いす・投てき台を搬入搬出することができません。ご了承ください。

陸上競技に関する注意事項

1 ウォームアップについて

- (1) 競技に出場する前に、各自（各選手団）の責任でウォームアップを行ってください。
- (2) ウォームアップは、練習会場（セカスタ、投てき練習場）で行ってください。
- (3) 危険防止のため、トラック内での逆走などは絶対に行わないでください。
- (4) 砲丸投、ソフトボール投、ビーンバック投、ジャベリックスローの練習は指定された場所で行ってください。

練習エリア	競技種目等
セカスタ	
第1、第2、第3レーン	車いす
第4レーン、第8レーン外側	カラーコーン
第5、第6、第7、第8レーン	競走競技、リレー
4レーン直線コース（トラック東側）	スタート、短距離
インフィールドの指定された場所	走高跳、ビーンバッグ投、 砲丸投（車いす）、スラローム
アウトフィールドの指定された場所	立幅跳、走幅跳、スラローム
トラック外・フィールド内の芝生	ランニング、体操等、 リレーバトン練習
雨天対策テント（雨天時）	状況を見て競技役員が判断します。
投てき練習場	
投てき練習場	ソフトボール投、ジャベリックスロー

- ※ 時間帯によって車いすコースを広げる場合があるので、係員の指示に従ってください。
- ※ 視覚障害者が練習している場合は、視覚障害者の練習を優先するようご協力をお願いします。
- ※ フィールド内での投てき競技のウォームアップについては、安全確保のため、係員の指示に従ってください。

2 招集について

- (1) 招集開始時刻までに、招集所に集合してください。（陸上競技会場図参照）
 - ※ 密集を避けるため、60分以上前に集合はしないでください。
- (2) 競技開始30分前に招集を完了します。
- (3) 招集開始時間に、必ず招集所でチェックを受け、競走競技に出場する競技者は腰ナンバー標識を2枚受取り、腰部左右のやや後方に貼り付けてください。車いすで出場する選手で100m競走以上に出場する競技者は、ヘルメットの左右または肩部等の

見やすいところに貼り付けてください。

※ 100m以上はヘルメットが義務付けされています。

- (4) 招集所では、競技役員が、競技No・種目・レーン・試技順・選手番号・選手名・選手団体名等を確認します。

アイマスク、アイシェードやガイドロープを使用する場合についても確認します。

(アイマスク、アイシェード：光を通さないもの、ガイドロープ：非伸縮性の50cm以内の紐)

- (5) チェックを受けなかったり、時間に遅れたりすると棄権とみなされ、競技に出場することができません。
- (6) 招集後、全障スポ競技サポーター(競技補助員)により誘導され、競技となります。競技終了後は、全障スポ競技サポーター(競技補助員)が解散所まで競技者に同行します。
- (7) ビデオ装置、音楽プレーヤー、トランシーバー、携帯電話、スマートフォン、その他の類似機器を競技場内に持ち込むことはできません。

3 リレーオーダー用紙について

- (1) リレー種目に出場するチームは、各組の招集完了時刻の60分前までに、「リレーオーダー用紙」に記入し、TIC(テクニカルインフォメーションセンター)(以下「TIC」)に1部提出してください。リレーチームの編成メンバーは、その競技会のリレーまたは、他の種目に申し込んでいる競技者で障害区分が該当する競技者(2名)であれば出場することができます。出場するメンバーのうち、すくなくとも2人はリレーに申し込んだ競技者でなければなりません。2人以内に限り、他の競技者と交代することができます。

※ リレーオーダー用紙はTICでも配布します。

- (2) リレーに出場するチームの競技者は、原則、同一のユニフォームを着用することとされていますが、同一ユニフォームを揃えることが難しい場合はこの限りではありません。

4 車いす等検査について

- (1) 検査時間は、競技開始時刻の60分前から招集完了時刻までとします。

※ 車いす等検査所は、招集所入口付近(陸上競技会場図参照)に設置します。

- (2) 車いす、投てき台を使用して競技に出場する競技者は、検査に合格しないと競技に出場できません。検査に合格した場合は、所定の位置にシールを貼ります。

- (3) 不合格になった場合でも、修理等を行い、招集完了時刻までに検査に合格すれば、競技に出場できます。

- (4) 50m競走に出場する場合は、日常生活用の車いすを使用することとします。

※ 車いすで800m以上の競走競技に出場する選手は競技用車いすを使用すること。

5 衣服等の商標について

衣服等の広告に関する規定については日本陸上競技連盟「競技会における広告および展示物に関する規程」に従い、違反に対しては主催者においてテープ・シール等で隠す等の処置をします。

介助者・伴走者についても競技者と同様の扱いとします。

6 競技用靴について

- (1) 競技用靴については、スパイクシューズの使用を認めます。
※ スパイクは、競技終了後、または、競技終了者待機所で靴に履き替えてください。
- (2) 競技場は全天候舗装になっています。
- (3) 競技の際に使用する靴は、日本陸上競技連盟競技規則の定めるところとし、競技用靴のスパイクピンの長さは、9mm以下、走高跳、ソフトボール投及びジャベリックスローは12mm以下とします。また、靴底の厚さの規定は適用しません。なお、危険（けが）の予防上、裸足での競技参加は認めません。

7 介助者、伴走者について

競技場内に入場する際は、必ず介助許可証（介助ビブス）、伴走許可証（伴走ビブス）を着用してください。

(1) 介助許可証（介助ビブス）

- ア 介助許可証は、出場する種目ごとに介助許可証交付所で交付を受け、競技終了後、必ず解散所で返却してください（出場するごとに配布、回収を行います）。
- イ 介助許可証交付所で、競技開始時刻60分前から招集完了時刻まで交付します。
- ウ 当日に急きょ介助者の同伴が必要となった場合は、TICで「介助許可証（ビブス）交付当日申請書」を提出し、許可を受けた上で、介助許可交付所で許可を得た交付申請書を提出し、介助許可証（介助ビブス）を受け取ってください。

(2) 伴走許可証（伴走ビブス）について

- ア 伴走許可証は、事前に申込みのあった選手のみ、伴走許可証交付所で競技開始時刻の60分前から招集完了時刻まで交付します。
- イ 伴走許可証は、競技終了後、必ず解散所で返却してください（出場する種目ごとに配布、回収を行います）。
※ 介助許可証・伴走許可証交付所は、招集所入口付近（陸上競技会場図参照）に設置します。

(3) 介助者、伴走者の同伴について

介助者、伴走者は、競技者の介助や伴走を目的として同伴が認められています。競技者に対して競技上有利となるような助言等はできません。助言等は、「助力」と見なされ、競技役員から注意・警告を受け聞き入れない場合は競技者が失格となります（介助者が競技の伴走をした場合も助力と見なされます）。

(4) 伴走者について

伴走する場合は、必ず非伸縮性の50cm以内の紐などを使用します。

8 失格について

- (1) トラック競技での不正スタートをした競技者は全て失格となります。400m競走までのスタートの指示は、オン・ユア・マークス（位置について）セット（用意）の言葉を用います。800m競走、1500m競走のスタートの指示は、オン・ユア・マークス（位置について）の言葉を用います。
- (2) トラック競技については、スタート合図後、下記の種目ごとに定める時間を経過し

た時点で、競技を中止するものとし、時間内にフィニッシュできなかった選手はゴール後でも失格となります。

※ 全国障害者スポーツ大会競技規則集 競技規則の解説
 第2部各競技 第1章陸上競技 第1節競走競技第8項より抜粋
 「競技運営上、競技が長時間にわたると予想される場合には、競技の前に通知し、競技の途中で中止の指示を認める。これは、全ての競技にも適用する。」

＜陸上競技競走競技 競技時間一覧＞

種 目	時間（分）
50m競走	6
100m競走	6
200m競走	8
400m競走	8
800m競走	14
1500m競走	18
スラローム	8
4×100mリレー	8

9 フィールド競技の競技方法について

- (1) 砲丸投はローテーションで行い、ジャベリックスロー、ソフトボール投は3回連続して行うものとし、ただし、車いす使用者は、種目に関わらず3回連続して行います。

なお、1回の試技時間は、競技役員から用器具を手渡された時点から1分間とします。

- (2) 跳躍競技について走高跳を除き、各競技者は、3回までの試技が許されます。

※ 走幅跳の競技者は、申込時に1mか2mのどちらかの踏切線を使うかを申し出なければなりません。（視覚部門の走幅跳は1m幅の踏切板のみ使用）

- (3) 立幅跳および走幅跳における制限時間は1分です。
 (4) フィールド競技の場合、練習は試技順に1回を原則とします。競技運営の関係上、練習時間をとらずに直接試技に入ることがあります。

10 棄権届について

申込後、棄権する場合は、必ず、所属団体を通じて「棄権届（事前届用）」を9月30日（月）までにメールにて提出してください。

10月1日（火）以降に棄権する場合は、競技当日、招集完了時刻の30分前までに「棄権届（当日用）」1部をTICに提出してください。

※ 棄権届の用紙は、TICでも配布します。

11 2種目同時出場について

- (1) 2種目同時出場する場合において、1種目目の競技終了時刻から2種目目の招集完了時刻までが、50分以内の競技者は「2種目同時出場届」を提出してください。

この手続きにより、1種目目に出場する種目の招集時に、2種目目の招集も受けたことになり、1種目目終了後、直接2種目目の競技地点に移動することができます。次の種目への移動は、各自の責任で行ってください。

また、いずれかの種目を棄権する場合は「10 棄権届について」を参照してください。

(2) 提出場所等

提出場所：T I C

提出時刻：第1種目の招集開始時刻の30分前までに提出します。

提出部数：1部

- (3) 1種目目で入賞しても、2種目目に出場するため表彰に出られない場合があります。その場合はお近くの競技役員に伝えて2種目目の競技地点に移動してください。2種目目競技終了後、表彰者待機所付近にあります「メダル未受領者受付」で、1種目目のメダルをお受け取りください。

※ メダルをもらい忘れてしまい、選手団控所等に戻ってしまった場合は、解散所にいる実施本部員に声をかけてください。引率者がいる場合は、介助ビブスを着用して再入場となります。

12 表彰について

各種目の1位から3位の競技者の表彰は、正面スタンド前表彰所で行います。

13 抗議について

抗議がある場合は、大型スクリーンの記録発表後30分以内に、競技者自身または代理人が「公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則」に準じ、T I Cまで申し出てください。

14 競技規則について

本大会は、本注意事項ならびに、「公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則」、「全国障害者スポーツ大会競技規則」、「第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」陸上競技実施要領」により実施します。

写真・動画撮影に関するお願い

1 陸上競技会における撮影について

競技会開催期間中に撮影が許可されるのは、次の方に限ります。

- (1) 許可された記者・カメラマン
- (2) 当該選手の選手団
- (3) 視察員

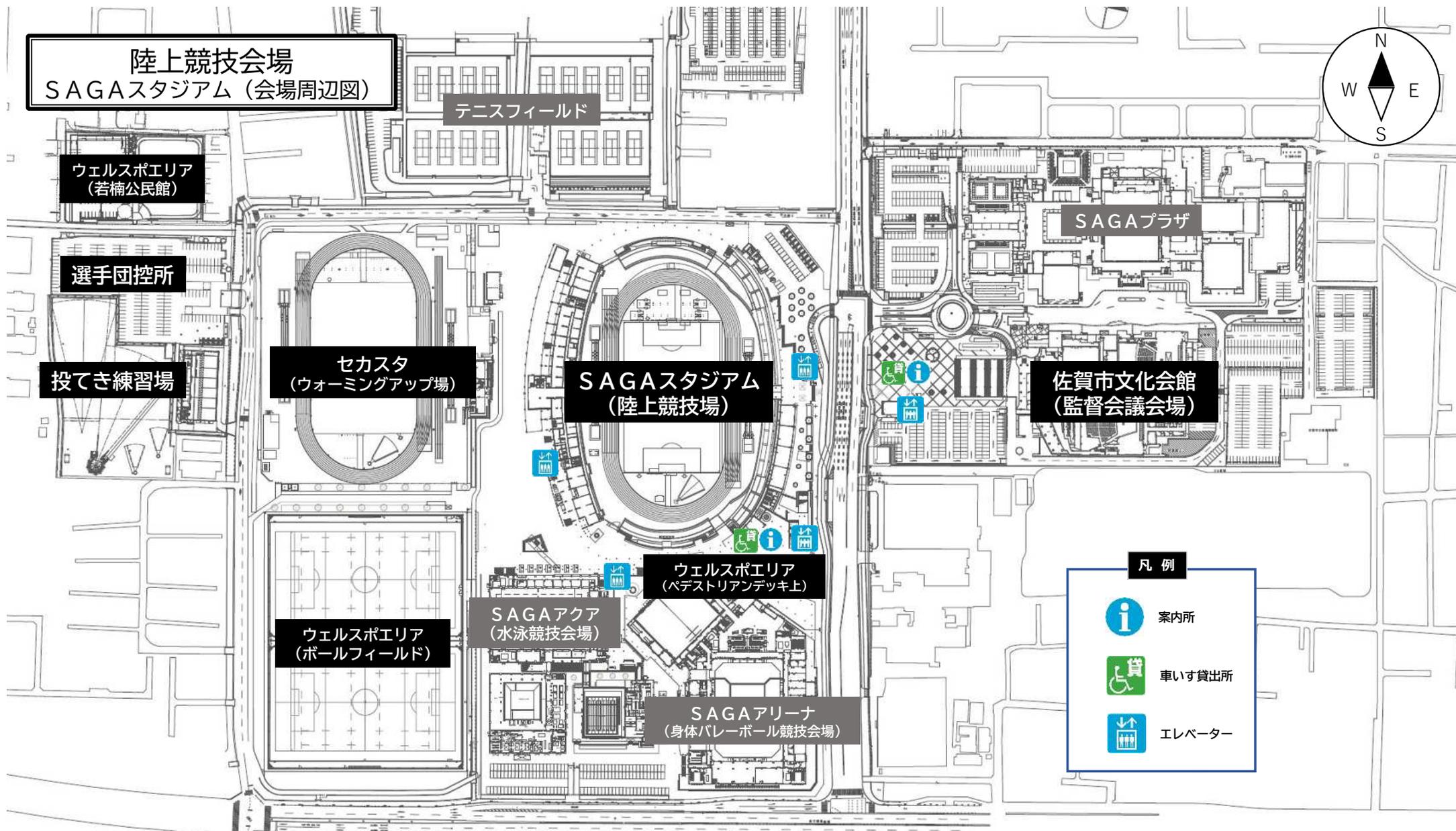
※ 撮影中、(1)～(3)に該当する方が競技役員が確認することがあります。

2 撮影を行う際の留意点

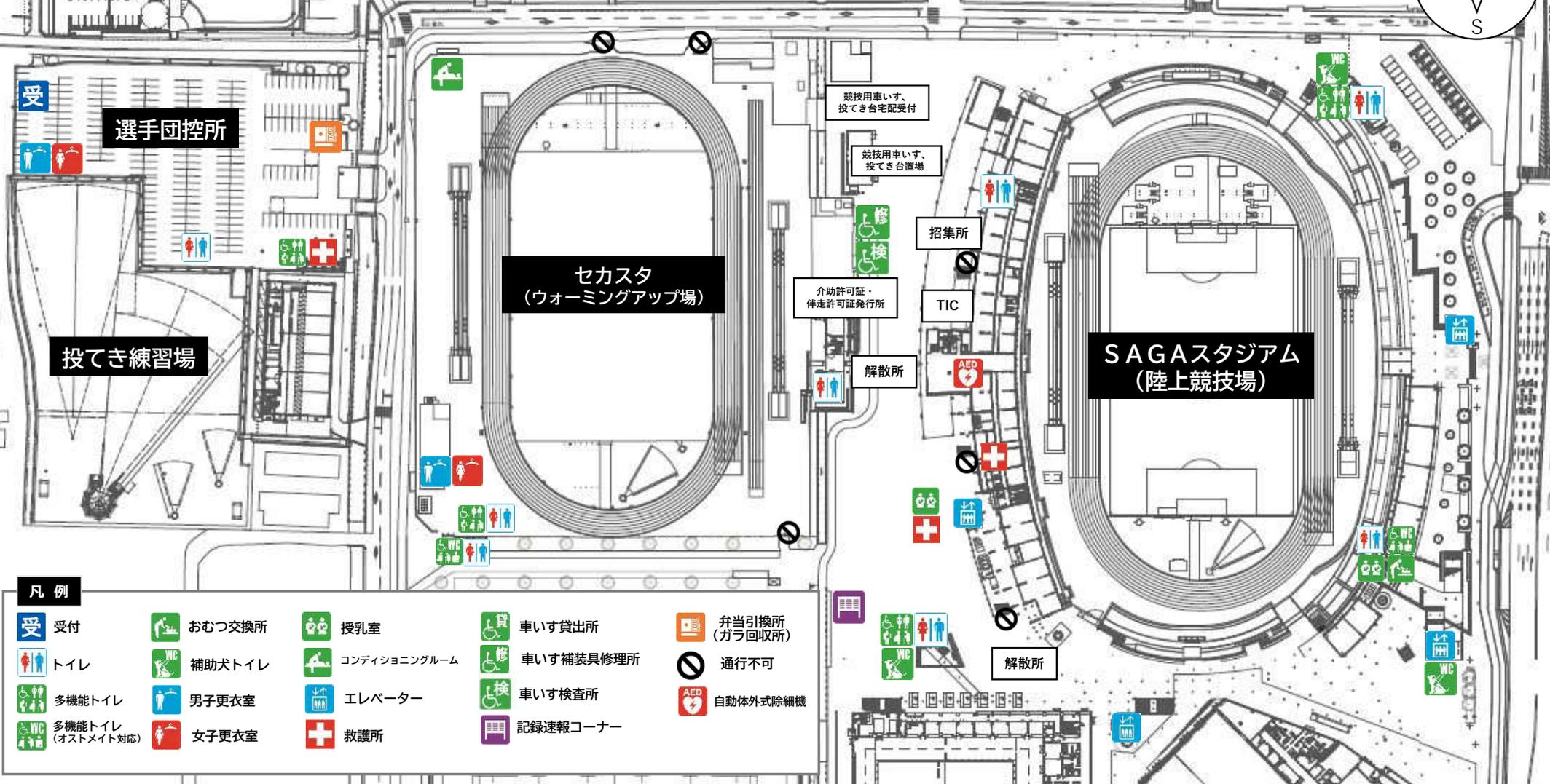
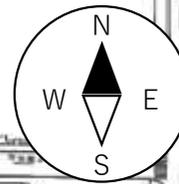
- (1) 撮影はすべて指定された場所から撮ってください。
- (2) フラッシュ撮影や赤外線撮影装置を使用しての撮影は禁止します。
- (3) 安全管理上、三脚や自撮り棒等を使用しての撮影は、ほかの方の迷惑になりますのでご遠慮ください。
- (4) 盗撮・透過撮影行為防止のため、競技者の迷惑のかかるおそれのある方向からの撮影・行動は禁止します。

3 注意事項

- (1) 競技と関係の無い目的での撮影、身体の一部をアップしての撮影、透過撮影、その他の迷惑行為はおやめください。
- (2) 競技場内で撮影したすべての画像・動画は、競技役員が確認させていただきます。
- (3) 主催者の許可なく、個人的（非営利目的）な利用以外での使用は認められません。



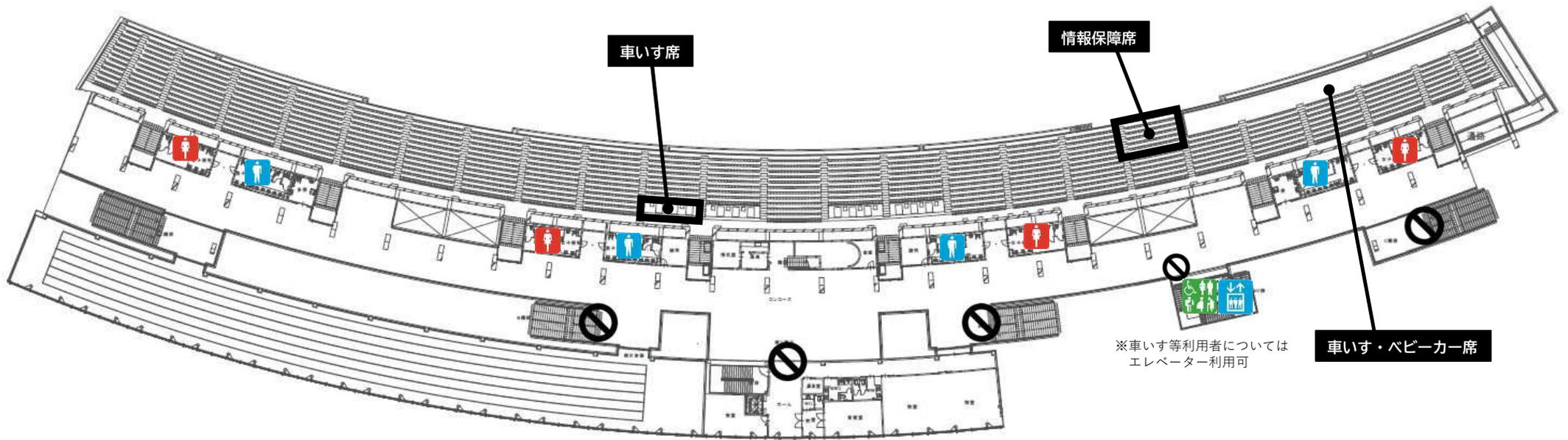
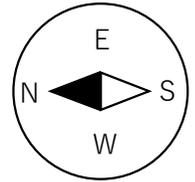
陸上競技会場
SAGAサンライズパーク内



凡例

- | | | | | |
|-------------------|--------|--------------|-----------|---------------|
| 受付 | おむつ交換所 | 授乳室 | 車いす貸出所 | 弁当引換所 (ガラ回収所) |
| トイレ | 補助犬トイレ | コンディショニングルーム | 車いす補装具修理所 | 通行不可 |
| 多機能トイレ | 男子更衣室 | エレベーター | 車いす検査所 | 自動体外式除細機 |
| 多機能トイレ (オストメイト対応) | 女子更衣室 | 救護所 | 記録速報コーナー | |

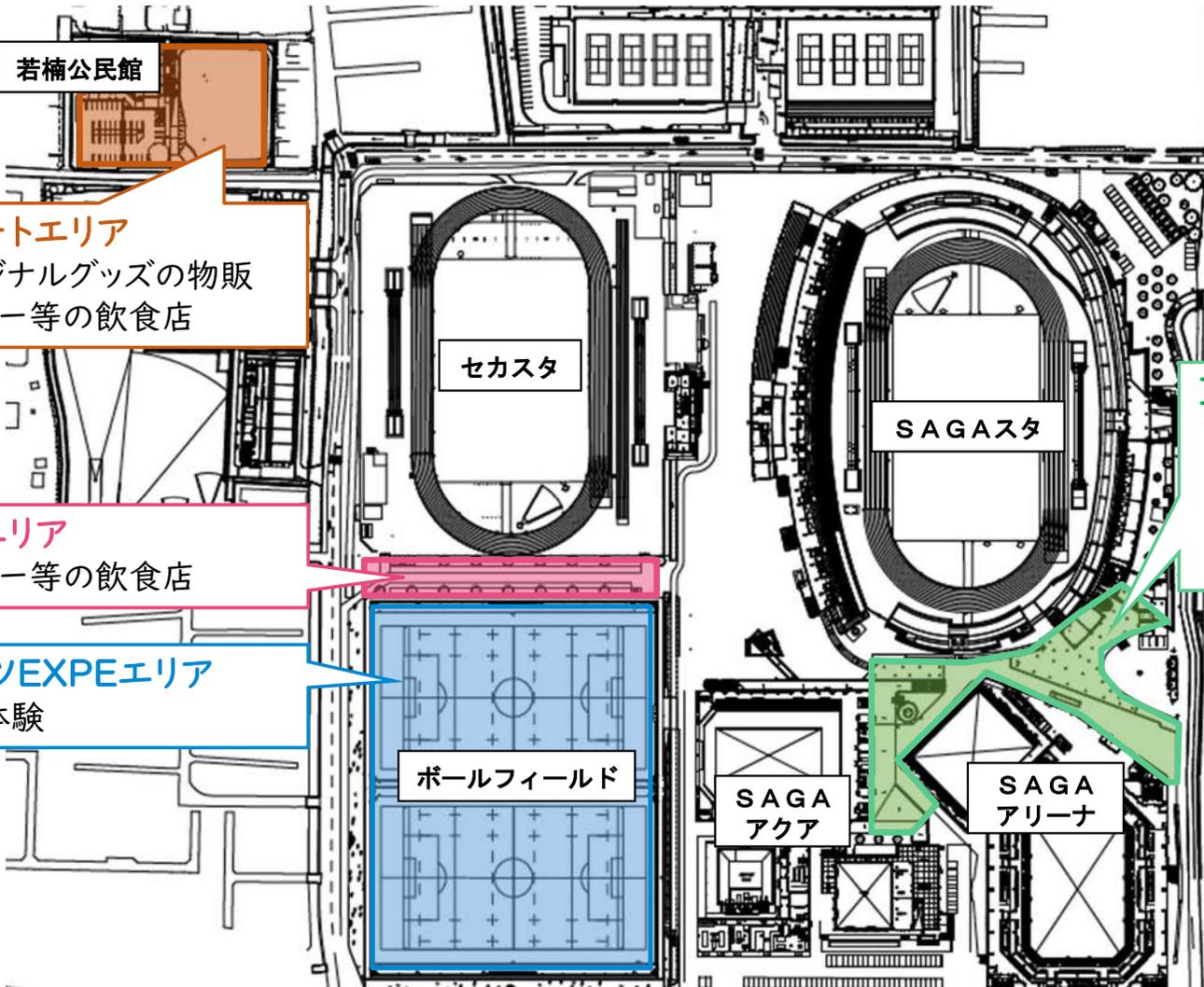
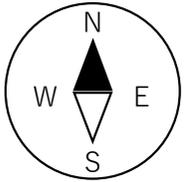
陸上競技会場
SAGAスタジアム（2階）



凡例

- 
男子トイレ
- 
女子トイレ
- 
多機能トイレ
- 
エレベーター

ウェルスポエリア全体図



若楠公民館

IV アスリートエリア

- ・大会オリジナルグッズの物販
- ・キッチンカー等の飲食店

セカスタ

SAGASTA

I 協賛・物販エリア

- ・協賛企業のPR
ブース
- ・大会オリジナル
グッズの物販

III フードエリア

- ・キッチンカー等の飲食店

ボールフィールド

SAGA
アクア

SAGA
アリーナ

II スポーツEXPEエリア

- ・スポーツ体験

第23回全国障害者スポーツ大会「SAGA2024」 陸上競技実施要領

1 競技規則

令和6(2024)年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則(公益財団法人日本パラスポーツ協会制定)によるもののほか、この要領の定めるところによる。

2 ウォームアップ

大会当日のウォームアップは、定められた場所・方法で安全に留意し、競技役員の指示に従って行うものとする。特にトラックの横断は、決められた通路を使い、練習の妨害にならないよう、安全に十分留意する。練習を行うに当たっては、競技役員の指示に従い安全に留意して行う。

(1) 場所

第2陸上競技場(セカスタ)及び投てき場

(2) 使用方法

ア 車いす(レーサー)を使用する練習は、第1～3レーンを周回使用する(第4レーンにカラーコーンを設置する。)

イ 競走競技及びリレーの練習は、第5～8レーンを使用する(第8レーン外にカラーコーンを設置する。リレーの練習をする際は、他の練習の妨げにならないよう配慮する。)

スタート練習はトラック東側の4レーン直線コースを使用する(視覚障害者が練習している場合は、視覚障害者の練習を優先する。)

ウ ランニングは、トラック外・フィールド内の芝生を使用する。

エ 視覚障害者の50m・100m競走の練習は、トラック東側の4レーン直線コースを使用する。

オ 走高跳の練習は、フィールド内の走高跳ピットを使用する。

カ 立幅跳及び走幅跳の練習は指示されたピットを使用する。

キ スラロームの練習は、指定された場所を使用する。

ク ビーンバッグ投の練習は、指定されたピットを使用する。

ケ 砲丸投、ソフトボール投、ジャベリックスローの練習に関しては、指定された練習場を使用する。

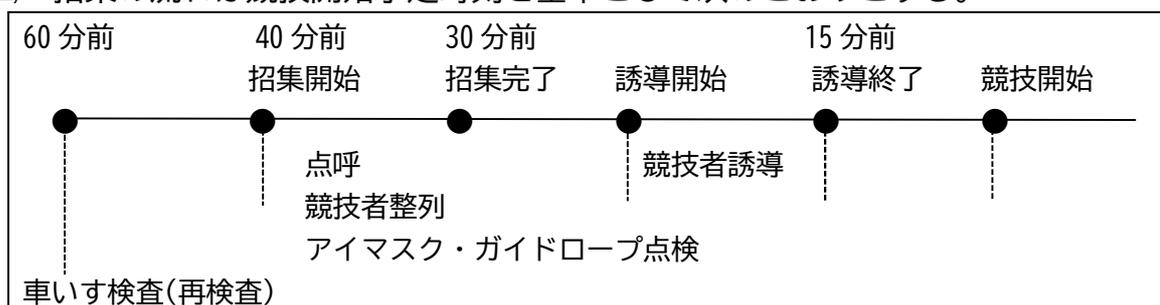
(3) その他

投てき場については、各チームの監督・コーチが必ず付き添い、事故のないように責任を持って行う。

3 招集

(1) 招集場所は、第4ゲート付近とする。

(2) 招集の流れは競技開始予定時刻を基準として次のとおりとする。



(3) 招集の方法

- ア 競技者は、競技開始予定時刻の40分前から30分前までに点呼を受ける。代理は認めない。
- イ 点呼を受けた競技者は、競技役員の指示に従い、整列して誘導を待つ。
- ウ 招集完了時刻に遅れた競技者は棄権とみなし、競技に出場することができない。
- エ リレー種目に出場するチームは、招集完了時刻60分前までに、オーダー用紙に記入し、テクニカルインフォメーションセンター(以下、TICという。)に提出する(オーダー用紙は事前に配布する。)
- オ 伴走者の持つガイドロープは、招集所において長さを確認する。
- カ 障害区分24の競技者が装着するアイマスクやアイシェード(以下、「アイマスク等」という)は、招集所において光が漏れないか競技役員が確認するとともに、不正なアイマスク等を持ち込まないように手荷物検査を行う場合がある。
- キ 規定外の商標を競技場内に持ち込むことはできない。違反している場合、テープ等でマスキング処置を行う。

4 車いすの検査(投てき台含む)

- (1) 車いすを使用する競技者は、競技に出場する際に車いすの検査を受け、「車いす検査済証」の交付を受けなければならない。
- (2) 車いす検査は、車いす検査所において競技開始予定時刻60分前から開始する。
- (3) 一度不合格であった場合でも、招集完了時刻までに修理・改善すれば再検査を受けることができる(時間内に検査に合格しなければ競技に出場することができない。)

5 服装等

- (1) 競技を行う時は、競技用の服装(ランニングシャツ、トレーニングシャツ等)を着用しなければならない。リレーに出場するチームの競技者は、原則として、同一のユニフォームを着用しなければならない。
- (2) 番号布(アスリートビブス)は、主催者が交付したものを競技用服装の上衣の胸部及び背部につける。ただし、走高跳跳躍競技の競技出場者は胸部又は背部のどちらかに付けばよい。また、車いす使用者は競技役員の指示に従い、車いすの見やすい位置に取り付ける。
- (3) 腰ナンバー標識は、両腰(車いす競技者はヘルメットの両側、50m競走に出場する車いす競技者は両腕等)によく見えるように貼り付け、競技役員の確認を受ける。
- (4) 競技の際に使用する靴は、日本陸上競技連盟競技規則の定めるところとし、競技用靴のスパイクピンの長さは、9mm以下、走高跳、ソフトボール投及びジャベリックスローは12mm以下とする。また、靴底の厚さの規定は適用しない。なお、危険(けが)の予防上、裸足での競技参加は認めない。

6 介助者・伴走者

- (1) 「介助・伴走許可証(ビブス)」の交付を受けた者に限り競技場内に入場することができる。介助者・伴走者の入場を申請できる選手は、競技規則集に定める障害区分に拠る。その際は、競技開始前に理由を添えて申請し、主催者の許可を受けなければならない。
- (2) 介助者の服装は運動靴及び運動着とし、伴走者の服装は競技者の服装に準ずる

ものとする。

- (3) 伴走者は、使用時に両端の最大長が 50 cm以下となる非伸縮性のガイドロープを持つこととし、フィニッシュで競技者の斜め後ろに位置しなかった場合は、当該競技者を失格とする。
- (4) 介助者及び伴走者は、競技役員の指示に従うものとし、競技場内では競技者の競技上有利になるような助言等をしてはならない。助言等は助力とみなされ、競技役員から注意・警告を受け、聞き入れない場合は、当該競技者を失格とする。(介助者が競技の伴走をした場合も助力とみなす。)
- (5) 介助者及び伴走者は、カメラ・ビデオ・携帯電話、若しくは類似の機器等を競技区域内で所持又は使用することはできない。また、競技に関係ない物についても持ち込むことができない。

7 競技場への入退場

- (1) 競技場への入退場については、すべて競技役員の指示により行う。
- (2) 競技が終了した競技者は、競技役員又は全障スポ競技サポーターにより競技終了者待機所に誘導された後、競技者解散所に誘導され解散する。ただし、1位から3位までの入賞者は、競技役員又は全障スポ競技サポーターに競技終了者待機所に誘導された後、表彰者待機所まで移動し、表彰を受けた後、競技者解散所で解散する。

8 競技方法

- (1) トラック競技の走路順又は競技順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載順とする。
- (2) 50m、100m、200m、400m競走及び4×100mリレーは、セパレートレーンで行う。ただし、視覚障害者(障害区分 24)の50m競走は、オープンレーンで1名ずつ行う。
- (3) 800m競走は、第1曲走路のブレイクラインまでセパレートレーンで行う。
- (4) トラック競技で他の競技者を妨害した場合は、その競技者を失格とする。なお、この場合も再レースは行わずレースは成立したものとする。
- (5) セパレートレーンで行う視覚障害者のトラック競技では、1競技者に2レーンを割り当てる。
- (6) 視覚障害者の50m競走に出場する競技者が使用する音源は、ハンドマイクに収納した音響(電子音)又は選手団で用意したものを使用することができる。
- (7) 聴覚障害者の100m、200m競走のスタートでは、光刺激スタート発信装置を使用することができる。なお、選手は発信装置の使用・不使用を選択することができる。不使用の場合は、発信装置をレーンナンバー後方へ移動する。
- (8) リレーの参加区分は、男女混合とする。
- (9) 走高跳を除くフィールド競技は3回までの試技が許される。
- (10) フィールド競技の場合、練習は試技順に1回を原則とする。競技運営の関係上、練習時間をとらずに直接試技に入ることがある。
- (11) 視覚障害者(障害区分 24・25)の立幅跳及び投てき種目については、必要に応じて競技役員又は全障スポ競技サポーターが方向を指示する。ただし、立幅跳については声や音源による援助は行わない。
- (12) 視覚障害(障害区分 24)の競技者は、競技エリアでは光を通さないアイマスクを装着しなければならない。アイマスクを外すことができるのは、審判が認めた

ときだけであり、無断で外す(顔から離したりめくったりする行為を含む。)ことは認められない。

- (13) 走高跳において、表彰組の中で最後の1人となり、1位が決まった場合、バーを上げる高さ又はバーの上げ幅については、当該審判又は審判長が決定する。
- (14) 走高跳のバーの最初の高さは、下記の通りとする。バーの上げ方は一律2cmとする。
 - 区分2・区分3：男子140cm、女子120cm
 - 区分25：男子115cm、女子100cm
 - 区分26：男子130cm、女子100cm
 - 区分27：男子100cm、女子100cm
- (15) 車いすで100m以上の競走競技に出場する競技者は、ヘルメットを着用して競技をしなければならない。ヘルメットの貸し出しは行わない。
- (16) 車いすで800m以上の競走競技に出場する競技者は、競技用車いす(レーサー)を使用しなければならない。
- (17) 投てきに使用する競技用具は、主催者が用意したものとする。
- (18) すべての視覚障害者の走幅跳の踏切板の長さは1mとする。
- (19) 砲丸投はローテーションで行い、ジャベリックスロー及びソフトボール投は3回連続して行うものとする。ただし、車いす使用者は、種目にかかわらず3回連続して行う。
※車いす使用者以外の競技者についても、競技運営の関係上、3回連続して投げる場合がある。

9 表彰式

表彰式は、各組の競技終了後に順次行う。

10 その他

- (1) 監督会議は令和6(2024)年10月25日(金)に行う。なお、時間及び場所については別途通知する。
- (2) 競技場へは、競技者、大会役員、競技役員、全障スポ競技サポーター、情報保障サポーター、実施本部員及びあらかじめ許可された介助者・伴走者、報道関係者及び視察員等関係者以外は立ち入ることができない。
- (3) トラック競技に出場する競技者の衣服は、スタート準備完了後担当者(全障スポ競技サポーター)が競技終了者待機所へ運ぶ。
- (4) 抗議については、大型スクリーンでの記録発表の後、30分以内に競技者又は代理人あるいはチームを公式に代表する者がTICまで申し出ること。その後の抗議は、一切受け付けない。
- (5) 荒天時ほか不測の事態が生じた場合の取扱いは、主催者において別途定める。

競 技 日 程

第1日〔10月26日(土)〕 競技時間 14:00~19:15 表彰終了時間 19:40

		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
トラック競技	HS	開会式			会場転換			200m			1500m	
	BS											
跳躍競技	BS側	開会式			会場転換			立幅跳				
	Bゾーン							走高跳				
投てき競技	Aゾーン	開会式			会場転換			ジャバリックスロー				

第2日〔10月27日(日)〕 競技時間 9:00~19:05 表彰終了時間 19:30

		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	
トラック競技	HS	50m			800m			100m					
	BS										スラローム		
跳躍競技	HS側	走幅跳											
	BS側				立幅跳								
投てき競技	Aゾーン	ソフトボール投											
					砲丸投								

第3日〔10月28日(月)〕 競技時間 9:00~12:45 表彰終了時間 13:00

		9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	
トラック競技	HS	400m		1500m		4×100mリレー							
	BS												
跳躍競技	HS側	走幅跳											
	BS側	立幅跳											
投てき競技	Aゾーン	ジャバリックスロー		ソフトボール投									
	Bゾーン	ビーンバッグ投											

陸上競技（公式練習）グループ割 【10月25日（金）】

グループ	時間	選手団名										選手数	選手団数
Aグループ	9:00~10:20 ※光刺激スタート発信 装置利用可能時間 9:50~10:20	佐賀県	54	青森県	10	秋田県	7	福島県	14	新潟県	12	224	17
		山梨県	6	三重県	13	京都府	9	和歌山県	8	鳥取県	7		
		島根県	8	徳島県	9	高知県	8	長崎県	16	鹿児島県	26		
		新潟市	6	京都市	11								
Bグループ	10:30~11:50 ※光刺激スタート発信 装置利用可能時間 11:20~11:50	山形県	9	茨城県	16	栃木県	14	群馬県	12	石川県	9	222	19
		福井県	7	長野県	14	岐阜県	14	静岡県	14	愛知県	27		
		滋賀県	15	奈良県	10	広島県	11	山口県	11	香川県	8		
		静岡市	5	浜松市	6	名古屋市	12	広島市	8				
Cグループ	12:00~13:20 ※光刺激スタート発信 装置利用可能時間 12:50~13:20	岩手県	10	埼玉県	27	東京都	63	神奈川県	19	富山県	9	242	15
		愛媛県	11	福岡県	20	大分県	12	沖縄県	6	さいたま市	8		
		横浜市	18	川崎市	9	相模原市	7	北九州市	12	福岡市	11		
Dグループ	13:30~14:50 ※光刺激スタート発信 装置利用可能時間 14:20~14:50	北海道	30	宮城県	13	千葉県	28	大阪府	27	兵庫県	25	247	16
		岡山県	12	熊本県	15	宮崎県	14	札幌市	13	仙台市	9		
		千葉市	8	大阪市	14	堺市	8	神戸市	16	岡山市	8		
		熊本市	7										

SAGA 2024



緊急連絡先調査票

陸上競技

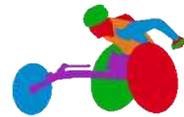
陸上競技開催期間に現地で連絡が取れる連絡先をご記入ください。

NO.	選手団名	担当者名	緊急連絡先
例	佐賀県	佐賀 太郎	090-1234-5678
1			

- ・ 個別の緊急連絡が必要な時のみ利用します。
（例）選手が選手団からはぐれてしまった
表彰等でミスが判明し、連絡を取らせていただきたい など

○回答期限：令和6年9月20日（金）
○提出フォーム
<https://logoform.jp/form/jbBd/710130>

SAGA 2024



棄権届 (事前届用)

陸上競技

選手団名

申請者氏名

下表の選手は、やむを得ない事情により欠場しますので届け出ます。

	選手 番号	氏名	性別	出場種目	競技 No.	障害 区分
1			男・女			
2			男・女			
3			男・女			
4			男・女			
5			男・女			
欠場者合計			人			

回答期限：令和6年9月30日(月)

提出フォーム <https://logoform.jp/form/jbBd/710189>

SAGA 2024



棄権届 (当日用)

陸上競技

選手団名 _____

申請者氏名 _____

下表の選手は、やむを得ない事情により欠場しますので届け出ます。

	選手 番号	氏名	性別	出場種目	競技 No.	障害 区分	プログラム ページ
1			男・女				
2			男・女				
3			男・女				
4			男・女				
5			男・女				
欠場者合計			人				

棄権する場合は、招集完了時刻の30分前までに「棄権届」(監督会議時に配布。予備はTICに用意。)をTICに提出すること。

なお、招集完了時刻に遅れた競技者は、当該種目を棄権したものとする。

SAGA 2024



車いす、投てき台搬入・搬出申請書 陸上競技

選手団名	選手団代表者名 ※確認連絡できる方	代表者 メール
------	----------------------	------------

【搬入 10月24日(木) 指定時間13:00~16:00】

選手団名	選手名	内容	台数	備考
※例：佐賀県	佐賀 花子	陸上競技用車いす	1	

- ・搬出規定サイズが縦・横・高さの合計200cm以内のため、車輪を装着した状態で規定サイズを超える場合は、車輪等の取外しをお願いします。

【搬出 10月28日(月) 受付時間11:00~14:00】

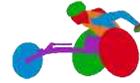
選手団名	選手名	内容	台数	備考
※例：佐賀県	佐賀 花子	陸上競技用車いす	1	

- ・競技用車いす等の梱包は、各自で必ず行ってください。窓口での梱包は受けられません。
- ・搬出規定サイズが縦・横・高さの合計200cm以内のため、車輪を装着した状態で規定サイズを超える場合は、車輪等の取外しをお願いします。
- ・受付当日に搬出を行います。

回答期限：令和6年9月20日(金)

提出フォーム <https://logoform.jp/form/jbBd/710130>

SAGA 2024



リレーオーダー用紙 陸上競技

選手団名	
申請者氏名	

選手団名							
種目名	4×100mリレー	競技No.	_____	_____	レーン		
走順	選手番号	選手名		性別	リレーオーダー6名以外の場合		
					出場種目	競技No.	プログラムページ
1		フリガナ		男・女			
		氏名					
2		フリガナ		男・女			
		氏名					
3		フリガナ		男・女			
		氏名					
4		フリガナ		男・女			
		氏名					

SAGA 2024



介助許可証（ビブス）交付当日申請書 陸上競技

この用紙は参加申込時の事前申請以外で、
当日に急きょ介助が必要になった選手のみ提出してください。

ただし、初参加のため『不安がっている』『緊張している』等、障害の種類や程度によらない理由での申請は認められません。
(全国障害者スポーツ大会 競技規則集 競技規則の解説第2部 第1章 第5節 第3項参照)

※ **事前申請が認められている選手**（プログラム上の特記事項に「介」が記載されている選手）は、「介助許可証・伴走許可証交付所」にて介助ビブスを交付しますので、**競技開始の60分前～30分前までに介助許可証・伴走者許可証交付所で、氏名・競技No・選手番号をお伝えください。**

※ 複数の種目に出場する場合は、出場する種目ごとに記入し、提出してください。

選 手	選手団名	選手番号	氏 名	
出場種目	競技No	種 目	招集開始時刻	性 別
				男・女
障害区分	※ 該当する障害区分に○をつけてください。 10 16 17 18 23 24 25 27			
当日申請 が必要と なった詳 細な理由				

上記のとおり、介助許可証（ビブス）の交付を申請します。

承認印

SAGA 2024



2種目同時出場届

陸上競技

1 提出条件

1種目目（2種目目）の競技終了時刻から2種目目（3種目目）招集完了時刻までが50分以内の場合に限り提出できる。

2 提出先

1種目目に出場する種目の招集開始時刻30分前までにTICへ提出すること。

選手	選手番号	選手名	選手団名

1種目目 (2種目目)	プログラムページ	種目	競技No	性別
	競技開始時刻			時
	競技終了時刻			時
2種目目 (3種目目)	プログラムページ	種目	競技No	性別
	招集完了時刻			時
	競技開始時刻			時

上記のとおり届け出ます。

令和6年 月 日

提出者

選手団名： _____

氏 名： _____

責任者氏名： _____

佐賀陸上競技協会使用欄	
係 名	チェック欄
招集所	
↓	
出発 ・ 跳躍 ・ 投てき	
↓	
競技終了者待機所	
↓	
式典表彰	

SAGA2024全国障害者スポーツ大会 使用競技用具

以前送付していた内容に変更が生じたので、お知らせいたします。

【変更内容】ビーンバッグのメーカー追加。

No	競技名	品名	規格・メーカー等
1	陸上競技	ソフトボール	ケンコー 日本ソフトボール協会検定 3号球
2		ビーンバッグ	ニシ F1551、 チャンピオン 1-7-7
3		ターボジャブⅦ(300g)	ニシ T5109